

かんたん便利なインターネット回答



調査書類をお届けします



インターネット回答期間
9/14(月) → 10/7(水)

厳重なセキュリティ



回答いただいた情報は、厳重なセキュリティで保護されているので安心・安全です。

エコ & 効率化



書類を運ぶ際に発生するCO₂や事務コストを減らすことができるやさしい回答方法です。



かんたん

24時間いつでもかんたんに3ステップで回答できます

1 アクセスする



ご自宅に調査書類が届いたら、回答サイトにアクセスします。

回答サイトへアクセス!! /

国勢調査オンライン



<https://www.e-kokusei.go.jp/>



2 ログインする

ログイン

調査書類のなかの『インターネット回答利用ガイド』に記載されている「ログインID」と「アクセスキー」でログインします。

ログインID (Login ID)

----- (8ケタ)

アクセスキー (Access Key)

----- (4ケタ)

3 回答する



画面の案内にそって、国勢調査に回答します。最後にパスワードを設定し、送信します。

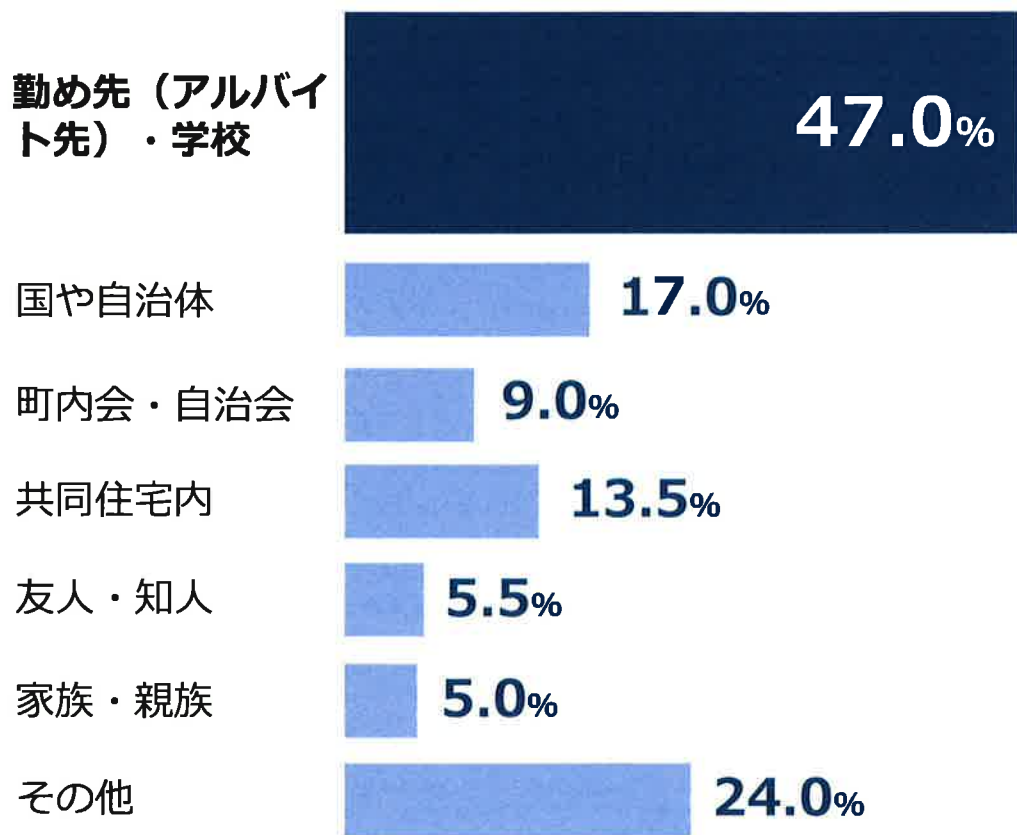


効果的な周知方法（アンケート結果）

問：国勢調査に関するご案内をする際、どのような方法でお知らせをすると、目にする可能性が高そうですか。あてはまるものをお答えください。
（複数回答可）

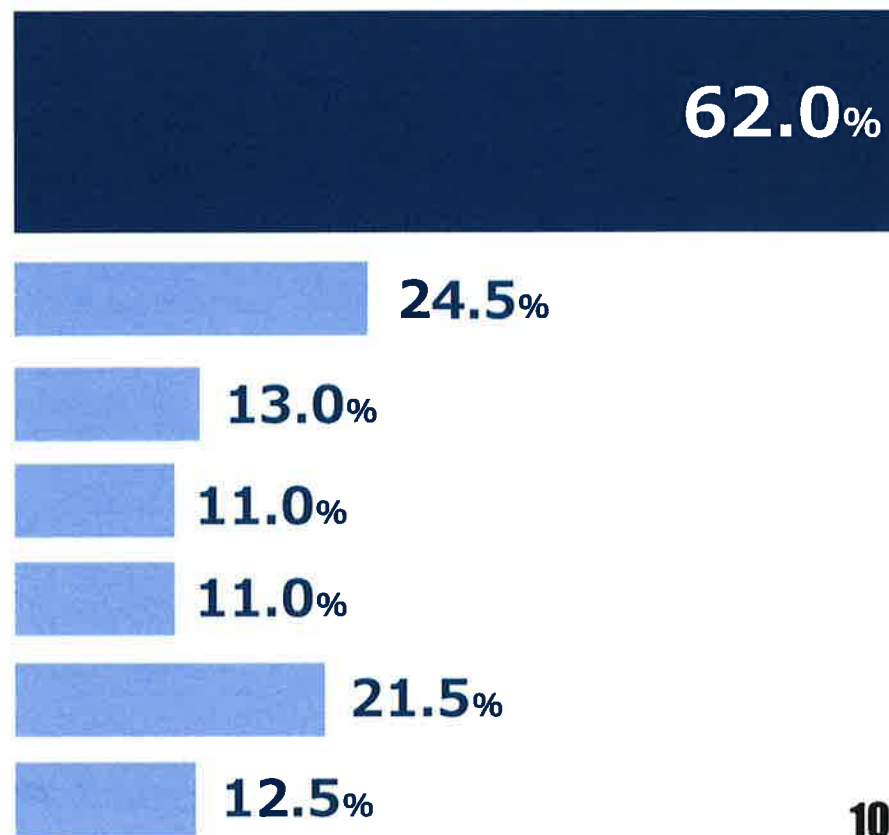
未回答者

前回国勢調査に回答していない者
（25歳～64歳）



初回答者

次回初めて国勢調査に回答する学生等
（18歳～24歳）



令和2年国勢調査の取組ポイント

1 インターネット回答の積極的推進

前回に続きオンライン調査を全国展開し、インターネット回答を積極的に推進

インターネット回答率
(チャレンジ目標) **50%**

確実な実現を目指す管理目標(必達目標)を前回調査実績を超える40%に設定しつつ、より高い成果を目指して50%のチャレンジ目標を設定

2 誰もが答えやすいバリアフリーな調査

インターネット回答の多言語化など、回答チャネルを多様化し、外国人や障害者、高齢者の方々など全ての方の回答をサポートする多様な支援方策の充実

3 企業や団体の活動・サポートとのコラボレーション

企業・団体の社会貢献活動などとも協働・連携し、外国人・若年層等の回答やインターネット回答の促進、調査員活動のサポートを幅広く展開

令和2年国勢調査の広報周知アプローチ

①メディアを使ったアプローチ

※メディアミックスによる総合的な広報の実施



ポスター



テレビ・ラジオ



新聞・雑誌



ネット・SNS



デジタルサイネージ

メディア広告 (CM)

+

②生活空間からのアプローチ

※企業や団体の活動・サポートとのコラボ



公共交通機関

購買・移動



スーパー・コンビニ・ドラッグストア



通勤・通学



勤め先企業・職場



大学

企業・団体による国勢調査支援活動（例）

各社のCSRとして、社員・従業員又は顧客へ、国勢調査の実施の周知、回答促進の活動をいただきたい

※ 動画、画像、ポスター、リーフレット、音源等の素材は総務省から提供します



調査回答の促進

- ☞ 社内や独身寮等の施設において国勢調査のポスターを掲示するほか、インターネット、電子メール、朝礼、社内放送等を通じて国勢調査の回答を励行・促進する
- ☞ ビル又はフロアのエントランス等で国勢調査のポスターを掲示し、又はリーフレットを頒布する
- ☞ ビル又はフロアのエントランス等のデジタルサイネージやモニターで国勢調査の画像又は動画を表示する
- ☞ 店内等で、国勢調査の広告の掲示、画像・動画による周知を行い、又は総務省が提供する音源を放送する



インターネット回答の推進

- ☞ インターネット回答を督促するとともに、（特に外国人の社員等に対し）職場でインターネット回答を行うことを了解し、又は支援する

調査員活動の支援

- ☞ 新型コロナウイルス感染症が終息していない中で調査書類の配布等に従事する調査員に対して、訪問時にインターホン等で会話する機会があれば、応援やねぎらいの声かけをする

社内、関係企業等への周知（イメージ）

以下の実施時期に合わせて、是非とも実施可能な周知活動をお願いしたい

実施時期	周知内容
9月7日～	調査書類配布の事前周知
9月17日～	インターネット回答の促進
10月2日～	回答期限の周知

周知活動に必要な広報素材については、統計局から提供
インターネット経由でダウンロードも可能
※外国人向けの広報素材もございます。

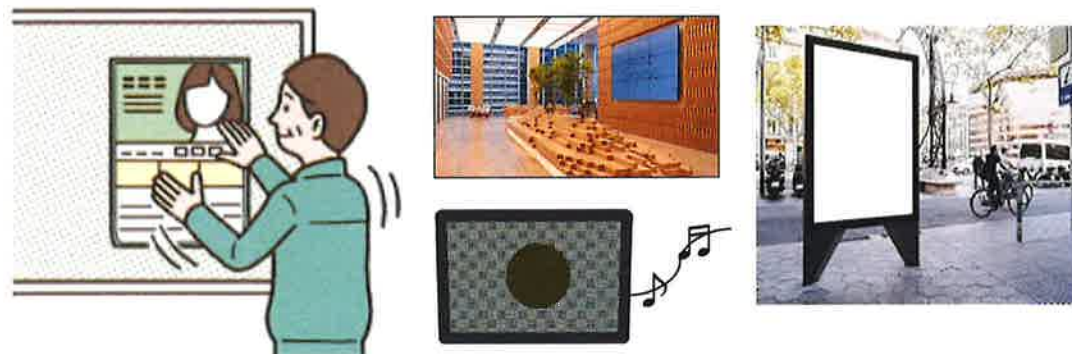
電子メールによる周知



統計局からのメールを受信し、
社内の職員、支社支店、関連企業等に転送

外国人従業者への周知も合わせて実施

広報素材の掲出等



社内エントランス等でのポスター掲示やデジタルサイネージ等での画像・動画の提供
社内放送による職員・従業員への周知

従業員の皆様への周知の御支援のお願い

社員やアルバイトの方々などの従業員の皆様（特に外国人や学生の方々）に 回答依頼リーフレットをお知らせいただくと幸いです。

<回答依頼リーフレットの一例：日本語版（カラー）>

A4サイズのデータ
（カラー及びモノクロ）を
ご提供させていただきます。

日本語版のほか、外国語版（※）が
ございます。

従業員（特に外国人従業員）の皆様
への周知のため、店舗のバックルーム
等での掲示などにご協力いただければ
幸いに存じます。

※ 外国語版（6言語）

- ・ 英語
- ・ 中国語（簡体字及び繁体字）
- ・ 韓国語
- ・ ポルトガル語
- ・ スペイン語
- ・ ベトナム語

あなたも対象!! 国勢調査2020

国勢調査

の回答をお願いします

令和2年9月14日から10月7日にかけて、5年に1度の国勢調査が行われます。国勢調査は、国籍や年齢に関係なく、日本に住んでいるすべての人と世帯が対象です。必ずご回答ください。

インターネット調査期間

9/14(月) → 10/7(水)

回答はかんたん便利なインターネットで

- 1 アクセスする**
ご自宅に調査書類が届いたら、調査サイトにアクセスします。
QRコード
国勢調査オンライン
<https://www.e-kokusei.go.jp/>
- 2 ログインする**
調査書類のなかの『インターネット回答利用ガイド』に記載されている「ログインID」と「アクセスキー」でログインします。
- 3 回答する**
画面の案内に従って、国勢調査に回答します。最後にパスワードを設定し、送信します。

インターネット調査が無い場合は、調査票(紙)の使い方をください。

総務省統計局・県道県庁・市区町村

国勢調査ってどんな調査? /

全世界が対象
日本に住んでいるすべての人と世帯が対象です。生まれたばかりの赤ちゃんや外国人の方も対象になります。

最も重要な調査
国勢調査という名称について、5年に一度実施される、日本で最も重要な統計調査です。

回答の義務あり
法律で調査することが義務付けられています。調査票が送付できない場合は、国勢調査員の調査票の受け取りにお任せください。

調査書類は調査員が世帯ごとに配布
調査員が世帯を訪問し、調査票をお配りします。ご不在の場合は郵便受けに配布します。

全16問でかんたん
世帯員の数
16問
16項目

調査結果は身近に暮らしに活用
国勢調査の結果は、国や自治体の政策決定に活用されます。また、国勢調査では多くの人の数や、住居にはないデータが得られます。

よくある質問

Q1 国勢調査は必ず回答しなければならないのですか?
国勢調査は、各世帯の行政運営や数多くの企業・団体に幅広く活用される中で最も重要な調査です。皆様から正確な回答をいただけない場合、統計が正確なものとなってしまいます。このため、世帯で調査の義務が定められています。必ずご回答ください。

Q2 住民票の登録データがあるのに、国勢調査を行うのはなぜですか?
一人暮らしの学生や高齢者に関するデータなど、住民票と住んでいる場所が一致しない方がいらっしゃる場合があります。また、国勢調査では多くの人の数や、住居にはないデータが得られます。

#みんなの国勢調査

国勢調査2020
<https://www.e-kokusei.go.jp/>

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

令和2年国勢調査 みなさまの御支援・御協力を よろしくお願いいたします

#みんなの国勢調査



≡ 調査書類をお届けします ≡

9/14 (月) から

国勢調査2020



インターネット回答期間

9/14 (月) — 10/7 (水)